

作品名 パスキーズ

所属 拓殖大学

氏名 太目 光



■スマートに鍵をしまう

パスケースや財布に鍵をしまう人がいる。キーケースを持つが面倒な人、鍵の本数が少ない人、荷物が多いのが嫌な人。理由は様々である。ただ財布などに入れた場合、鍵同士の重なり合いや小銭との重なり合いで、かさばることがある。そうすると財布が大きく膨

れてしまう。それを解消するのが、このパスキーズである。

鍵が挟まるような大きさにレーザーで彫刻されている。汎用性を持たせるために、鍵を挟むところは直線で作られているが、レーザー加工の特性を活かし、それぞれのカギに合わせてオーダーメイド対応をすることも十分考えられる。

パスケース用に鍵の他にもコインを入れるタイプを考えた。500円硬貨が1枚と100円硬貨が4枚入れられるようになっている。鍵とコイン両方をはめる形式も考えられる。

素材には薬品によって硬くされた皮革を利用している。そうすることにより、ケースからの出し入

れをしやすいとしている。皮革の他に、シリコンを使用した場合、柔軟性が高いため保持性が高くなると考えられる。

大きさは名刺とより若干小さくなっており、財布のカード入れやパスケースに楽に入れることができ、また社員証入れに入れることもできる。



素材 皮革

大きさ 53×88